



■ 山 | 梨 | 大 | 学 | | 新 | 技 | 術 | 情 | 報 | ク | ラ | ブ |



~ インフォメーション ~



【第 27-19 号】

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

目次

01 :	公募情報	(1 件)
02 :	公募予告 (2 月初旬予定)	(1 件)
03 :	出展予定イベント	(3 件)
04 :	イベント案内	(4 件)
05 :	プレス情報	(4 件)



■01: 公募情報 : 山梨県 平成 27 年産業振興事業費補助金 (2 次公募)

<http://www.pref.yamanashi.jp/seichosng/kenkyukaihatsu/sangyoshinko.html>



【補助金制度の目的】

山梨県のものづくり産業の活性化を図るため、今後成長が期待される産業分野への進出を促進し、経営革新や業種転換を進める中小企業の研究開発を支援することにより、本県産業の高度化と競争力の高い産業集積の形成を図ることを目的としています。

◆公募期間：平成 27 年 12 月 14 日(月)～平成 28 年 1 月 29 日(金)

◆補助対象事業：

<成長分野中核技術研究開発事業>

・補助限度額 100 万円～2,000 万円 ・補助率 補助対象経費の 2/3 以内

<ものづくり基盤技術研究開発事業>

・補助限度額 100 万円～500 万円 ・補助率 補助対象経費の 1/2 以内

◆対象成長分野：

- ・クリーンエネルギー
- ・超精密・超微細高機能部品
- ・複合素材・環境素材
- ・生産機器及び生産システム
- ・医療機器、介護機器、生活支援ロボット

◆応募書類等：

詳細な案内や書類の様式は、下記 URL をご覧下さい。

<http://www.pref.yamanashi.jp/seichosng/kenkyukaihatsu/sangyoshinko.html>

◆問い合わせ：

山梨県産業労働部 成長産業創造課 成長分野進出担当

TEL:055-223-1565



■02: 公募予告： 募集は2月初旬予定

平成27年度補正予算事業「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2016/160108mono.htm>



1月8日 中小企業庁は平成27年度補正予算事業「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の事前予告をおこないました。但し、補助金の公募開始のお知らせではありません。(補正予算国会決議後、2月初旬予定)

中小企業庁では、平成27年度補正予算において、国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等の経費の一部を補助する事業を実施する予定です。今後、補正予算の国会での決議を経て、補助金事業の公募を開始します。

補助金の申請を検討される中小企業・小規模事業者に向けて、公募要件についてお知らせします。なお、公募要件の内容は、あくまで現時点でのものであり、今後変更される可能性があります。実際に応募される際には、補助金事業の公募開始時(補正予算国会決議後、2月初旬予定)に示される補助金公募要領を必ずご確認いただき、これに準拠して申請していただけますようお願いいたします。

また、本予告は、平成27年度補正予算成立後、中小企業・小規模事業者の皆様が速やかに準備できるようにするため、補正予算成立前に予告を行うものです。予算の執行は、平成27年度補正予算の成立が前提であり、今後、内容等が変更になることもありますのであらかじめご了承ください。

◆公募要領等のリンク先

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2016/160108mono.htm>

●本発表のお問い合わせ先

中小企業庁経営支援部技術・経営革新課 担当者：阿部、兵頭、藤内

電話：03-3501-1816(直通)



■03 出展予定イベント(3件)

1/27 農商工マッチングフェア、2/5-6 ものづくりフェア 2016、3/2-3/4 FC-EXPO



【出展予定イベント(1)】

◇◆ 1/27 農商工連携マッチングフェア 甲府：富士屋ホテル ◆◇

URL:http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/info/H27_matching.html

山梨県商工会連合会・県下商工会は、県内の中小企業支援機関及びJ Aと連携し、中小企業者や農林漁業者等が互いの経営資源や地域資源を活用して開発した

商品等の商談や販路開拓、取り組みの紹介を中心とした「農商工連携マッチングフェア」を開催します。「山梨大学」ブースにおいでください。

記

◆日時：平成28年1月27日（水）13：30～

◆場所：甲府富士屋ホテル

〒400-0073 山梨県甲府市湯村3-2-30 TEL 055-253-8111

◆本フェアの目的と特徴

1. 山梨県の中小企業者や農林漁業者等が開発した商品等を一堂に会し、展示・紹介し、商談等に結びつける。
2. ビジネスパートナーとのマッチングを行い、新たな商品の開発や取り組みを促進する。
3. 会場内にバイヤー及びバイヤー経験者等による「個別商談会」コーナーを設置し、自社商品を直接バイヤー等に売り込む事ができる機会を設ける。
(1事業所・20分間の商談 要申込)
4. 農商工連携・地域資源活用・新連携・6次産業化など国等の施策の紹介や相談に対応するコーナーを設置し、農商工等連携・6次産業化などの活動を促進。

◆当日のスケジュール

13：30～14：00 開会セレモニー

14：00～17：00 マッチングフェア

◆詳細 URL http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/info/H27_matching.html

【出展予定イベント(2)】

◇◆ 2/5-6 “ものづくりフェア2016” in テクノプラザおかや ◇◇

<http://www.tech-okaya.jp/webapps/www/info/detail.jsp?id=1305>

「ものづくり・ひとづくり・ゆめづくり ～未来を見据えて～」
今回のものづくりフェアは、ものづくり体験を含めた参加企業・団体の展示に加え、第1回世界一回る精密コマ コンペティションやプラズマエネルギー体験「プラズマボールを見てみよう」など、みどころがたくさんあるイベントです。その他、諏訪東京理科大学ものづくり教室「電子回路をつくって遊ぼう～えんぴつオルガン～【要事前予約】」など親子ものづくり教室・体験も、多数ご用意しております。

また、日頃の学習・研究成果を競い合い披露する機会として、長野県内の高校生による「マイコンカーラリー・テクノプラザおかや杯2016」と、岡谷市観光みやげ品展示販売会も同時開催します！！詳細はパンフレットをご覧ください。

記

◆1. 日 時 平成28年2月5日（金）、6日（土）午前10時開場

◆2. 会 場 ララオカヤ 2階特設会場／テクノプラザおかや

◆3. 詳 細 別紙チラシをご覧ください

◆4. チラシ URL

http://www.tech-okaya.jp/webapps/open_imgs/info/0000000005_0000001590.pdf

【出展予定イベント(3)】

◆◆ 3/2-3/4 FC EXPO 2016 ～第12回 [国際] 水素・燃料電池展～ ◆◆
東京：ビックサイト

世界最大 280 社。水素・燃料電池の研究開発、製造に必要なあらゆる技術、部品・材料、装置、および燃料電池システムが一堂に出展する国際商談展です。山梨県ブースにて展示します。会員の皆様には招待状を後日郵送予定ですが、下記 URL からの入場登録も可能です。

◆名称：FC EXPO 2016 ～第12回 [国際] 水素・燃料電池展～
<http://www.fcexpo.jp/>

◆会期：2016年3月2日（水）～4日（金）10：00～18：00
（最終日は17：00まで）

◆会場：東京ビックサイト <http://www.fcexpo.jp/To-Visit/Venue-Info-Access/>

◆専門技術セミナー：<http://www.fcexpo.jp/seminar/?fm=mega>

□■

■04: イベント案内（4件）

1/21 山梨大学 COC+キックオフ、1/15 技術セミナー、1/22 開放特許活用セミナー
2/5 留学生マッチングイベント

◆◆1/21 COC+キックオフ・シンポジウムの開催について ◆◆
<http://www.yamanashi.ac.jp/event/post-2871/>

山梨大学地域未来創造センターでは、今年度より文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に「オールやまなし 11+1 大学と地域の協働による未来創生の推進」が採択されました。

この度、5カ年にわたる本事業のスタートとして「COC+キックオフ・シンポジウム」を下記のとおり開催いたします。シンポジウムでは、本事業の取組を紹介するとともに、地域と大学との対話や情報交換の機会を設け、事業のさらなる推進を目指してまいります。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

◇日時：平成28年1月21日（木）13:30～19:00（13:00 開場）

◇会場：ホテル談露館（甲府市丸の内1-19-16）

◇定員：200名（どなたでもご参加いただけます）

◇プログラム：別添チラシをご覧ください。

<http://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/post/event/2016/20160121coc.pdf>

◇申込方法：氏名・所属・電話番号・FAX番号・Eメールアドレス・

参加希望の部（第1～4部）をご記入いただき、FAXまたはEメールで、

1月15日(金)までにお申込みください。(別添チラシに申込書があります。)

◇◆1/15 産業技術総合研究所 技術セミナー～技術で事業を育てよう！～◆◇
<http://www.pref.yamanashi.jp/seichosng/2015sansouken.html>

国内最大級の公的研究機関である産業技術総合研究所の先端的な研究や技術シーズを活用して、県内企業の製品開発や技術革新等を促進するため、県では初めての取り組みとして同研究所と連携し、その技術シーズを県内企業の方々に分かりやすく解説するセミナーと個別相談会を開催します。

記

- ◆日時：平成28年1月15日(金) 13:15～17:00
- ◆場所：山梨県工業技術センター 高度技術管理棟2階(甲府市大津町2094)
- ◆参加費：無料
- ◆対象：県内企業関係者及び試験研究機関職員
- ◆定員：50名
- ◆プログラム：
 - (1)産業技術総合研究所の概要
～地域企業への技術シーズの提供と橋渡し～(30分)
 - (2)産業技術総合研究所の技術説明
(1～6の分野ごと、各20分程度)
 - 1.部品加工・生産機器技術(1)(微細加工、切削鋳鍛造、3D応用、精密プレス、ダイシング、電子ビーム加工等)
 - 2.部品加工・生産機器技術(2)(表面処理、トライボロジー、異材接合、プラズマ加工、環境に優しい加工等)
 - 3.材料技術(セラミクス、CFRP、吸着材、レアメタル代替材料等)
 - 4.計測技術(流量・漏れ、欠陥検出、構造物検査等)
 - 5.エネルギー技術(水素、燃料電池、再生可能エネ、熱工学等)
 - 6.ロボット工学(センサー情報処理、画像処理、組込み機器、自律移動等)
 - (3)個別相談会(1社15分程度、各分野の説明終了直後及びセミナー終了後)

- ◆チラシ(申込書兼連携相談票)
<http://www.pref.yamanashi.jp/seichosng/documents/sansouken-seminar.pdf>

- ◆詳細・申込方法：
チラシをダウンロードして、2ページ目の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは電子メールで送信してください。

- ◆問い合わせ：
山梨県産業労働部 成長産業創造課
TEL：055-223-1565 FAX：055-223-1569
E-mail:seichosng@pref.yamanashi.lg.jp

◇◆1/22 開放特許活用セミナー・マッチングイベント(第2弾)の開催◆◇
<http://www.pref.yamanashi.jp/seichosng/2015kaihoutokkyo4.html>

山梨県と(公財)やまなし産業支援機構では、開放特許活用セミナー及びマッチングイベントを開催します。大企業等が保有する開放特許等を中小企業の新製品開発や新規事業展開に繋げるための、企業と中小企業の出会いの機会の提供を目的としています。

今回は、横浜市の企業（(株)横浜ベイサイドネット）をお呼びし、成功事例を紹介して頂き、その後、富士通（株）・（株）イトーキからシーズの紹介及び特許を活用したい中小企業との個別相談を行って頂きます。ぜひ、ご参加下さい。
※開放特許：特許は原則として権利者しか実施できないが、権利者が他者にも実施させた方がより高い利益を得られると判断した場合に、それを権利者以外に使用を認めることができるよう一般に開放した特許のこと。

記

- ◆日 時：平成 28 年 1 月 22 日(金)13:30～17:00
- ◆会 場：都留信用組合 本店 5F 会議室（富士吉田市下吉田 2-19-11）
- ◆内 容：
 - (1)成功事例の紹介（セミナー）
導入のメリット、マッチングのポイントを紹介していただきます。
吉川かおり氏 （株）横浜ベイサイドネット 代表取締役
 - (2)大企業シーズの紹介（セミナー）
富士通（株）...食用果実検査技術、印刷画面へのコード埋め込み技術、
光触媒チタンアパタイト、表面検査技術、
アナログメーターのデジタルデータ化技術
（株）イトーキ...ハンガーを利用した非接触給電技術、H 形鋼の交差連結構造技術、パネル体防音技術
 - (3)大企業との個別相談会（マッチング）
大企業の担当者と 1 企業 30 分程度個別相談（※事前予約制）
- ◆定 員：40 名
- ◆参加費：無料
- ◆申込方法：問い合わせ先に FAX でお申し込み下さい（1 月 15 日締め切り）。
- ◆問い合わせ：
やまなし産業支援機構 新産業創造部
TEL：055-243-1888 FAX：055-243-1885

◇◆2/3 中小企業・留学生マッチングフェア（中国・ベトナム）参加企業募集 ◆
<http://www.pref.yamanashi.jp/seichosng/kaigai-tenkai/matching.html>

本県の大学・専修学校に在学し日本での就職やインターンシップを希望する留学生（中国・ベトナム）を貴社の海外展開に活用しませんか。

山梨県では、巨大なマーケットとして魅力的である「中国」、成長著しい東南アジアの中で TPP 交渉で大筋合意に達し注目度が高い「ベトナム」からの留学生と両国へのビジネス展開を考えている県内中小企業とのマッチングを行います。

<留学生採用のメリット>

- ・留学生の語学力を活かして現地企業との商談等が容易になる。
- ・外国人ならではの能力・発想を取り入れることや、出身国のニーズに適した製品開発等を行うことが出来る。
- ・留学生の人的ネットワークを活用して、グローバル経営を推進できる。
- ・日本人社員の国際化に良い影響を及ぼすことができる。 など

記

- ◆日時：平成28年2月3日（水）
第1部 15:00～18:00
第2部 18:00～20:00
- ◆会場：ベルクラシック甲府（甲府市丸の内1-1-17）
- ◆内容：1部 中小企業・留学生マッチング会
県内での就職やインターンを希望する留学生が参加企業の各ブースを訪問し面談
2部 中小企業・留学生交流会（各社1名のみ）
立食形式の企業と留学生の交流会
※1部のみ、又は2部のみへの参加はできません。
- ◆募集企業数：15社（県内中小企業）
- ◆参加料：無料
- ◆申込方法：下記リンク先の参加申込書に必要事項を記載し、山梨県産業労働部成長産業創造課宛に FAX 又は E-mail によりお申込み下さい。
- ◆締切：平成28年1月15日（金）
- ◆詳細・申込：次のリンクをご参照下さい。
<http://www.pref.yamanashi.jp/seichosng/kaigai-tenkai/matching.html>
- ◆問い合わせ先：山梨県産業労働部成長産業創造課
TEL：055-223-1565 FAX：055-223-1534
E-mail：seichosng@pref.yamanashi.lg.jp



■05: プレス情報（大村先生関係4件）



◆生命環境学部生命工学科

「大村 智 先生ノーベル賞受賞記念特集ページ」

生命環境学部生命工学科のホームページにも大村先生特集を開設。
大村先生は、昭和38年度～昭和39年度の2年間にわたり、生命環境学部 生命工学科の前身である、工学部 発酵生産学科で助手として教鞭をとられました。
大村先生のノーベル賞受賞を記念いたしまして、生命工学科のホームページに大村先生の助手時代の特集ページを開設しました。
同学科卒業生からの大村先生へのお祝いのメッセージも掲載されています。
<http://www.bt.yamanashi.ac.jp/modules/info/index.php?page=article&storyid=174>

◆寄生虫の薬となる物質が見つかった放線菌についての解説

本学HPの「大村 智先生ニュース」の中に掲載されています。

わかりやすく書かれていますのでご覧ください。

http://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/page/2015/housenkin_kaisetsu.pdf

◎「大村 智先生 ニュース」サイト <http://www.yamanashi.ac.jp/news-omura/>

◆大村 智 先生が来学しました。

平成27年12月21日(月)、大村 智 先生が来学しました。

大村先生は、島田眞路学長らにノーベル賞の表彰状やメダルを披露し、授賞式のお土産話に花を咲かせました。

また、島田学長から「山梨大学大村智記念基金」について報告があり、大村先生より「私も目標額に向けて協力します。大学でもぜひ頑張ってください、記念ホールの建設等を達成してください」と励ましのお言葉を頂戴しました。

◎関係 URL : <http://www.yamanashi.ac.jp/topics/post-2787/>

◆山梨大学大村智記念基金を創設しました。

本学は、かねてより大村先生には、名誉顧問としてのお立場から、大学運営に関するご指導ご助言を賜り、かつ、教育研究活動への多大なるご支援をいただいていたまいりましたが、このたびのご受賞を機に、先生に続く次世代の若手研究者等の育成を推進するとともに、末永く先生のご功績を顕彰するため、新たに『山梨大学大村智記念基金』を創設することといたしました。

本基金は、先生が並々な情熱を注いでおられます人材育成に資するため、本学の学生の奨学金として使用させていただくほか、先生ゆかりの貴重な品々の展示を行うとともに、本学の学生・教職員・同窓生はもとより、地域の皆様方も集える場として、先生のご芳名を冠した『大村記念ホール(仮称)』を建設するなどの事業への活用を考えております。

つきましては、本事業には何分にも多大な資金を必要といたしますことから、本趣意をご理解いただき、卒業生をはじめ、広く地域、財界その他諸方面の皆様方には、ぜひともお力添えを賜りたく、伏してお願い申し上げます。

本学では、不断の改革を進めるため、今後も学内外から広くご意見を求め、より一層の教育研究の質の向上に努めてまいりますことをお誓い申し上げ、お願いのご挨拶とさせていただきます。

◎「山梨大学大村智記念基金」

http://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/page/2015/omura_fund.pdf

-
- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
 - 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。
-